

村道105号線の拡幅と修繕について



しもむら ひろし
下村 宏
議員

質問 村道105号線は交通量が多いにもかかわらず、道路幅が狭く、自転車や歩行者等があると大変危険で、過去には死亡事故も発生している。この路線の拡幅工事・修繕をどのように考えているか、また村道104号線との交差点での事故防止策を尋ねる。

答弁 (経済建設部長) 村道105号線は、国道125号トレセン入口交差点から県道上新田木原線の大須賀津地区を結ぶ、総延長2,470mの幹線道路。通称農免道路は経年劣化によって路面が荒れ



ており、一部は路面が沈下している。また、ガードレールの影響で、幅員が狭く感じられるような状況から、平成29年度より計画的に道路の拡幅・修繕・歩道整備をするよう、予算に反映させていく。茂呂から太田に向かう104号線との交差点は、事故が多く発生している。105号線も104号線と同

様な拡幅をし、センターラインを表示して優先性を強め、事故防止の看板や路面表示を検討していく。

光と風の丘公園の遊具・遊び場所の整備について

質問 光と風の丘公園の子供広場芝生付近のぬかるみ、水たまりや、遊具類の整備等について伺う。



答弁 (教育次長) 光と風の丘公園は、開園より20年近く経過し、老朽化も進んでおり、

整備等が行き届かない状態だが、整地や砂をまく等して、利用の改善に努める。遊具は劣化の激しいものから順次更新をして、子供達が安心して遊べるよう整備していく。

平成29年度職員の実行体制について

質問 数年に亘り、多数の管理職等の定年退職が予想される。人材確保の観点から、再任用制度はどのようになっているのか。

答弁 (総務部長) 地方自治法で定年退職者等の再任用について規定が示され、当村も準じて条例、規則として規定され運用している。

答弁 (村長) 村行政に経験豊かな、意欲のある職員には、再任用として積極的に手を挙げていただき、村に貢献をしてほしい。